研究課題名	肺動脈肉腫摘出術の術中・術後管理の検討
研究期間	実施許可日　～2030 年　3 月 31 日
研究の対象	2020 年　1 月～　2023 年 12　月の間に広島大学病院で肺動脈肉腫摘出術を受けられた方
研究の目的・方法	意義・目的 肺動脈肉腫は 1923 年に初めて報告され、これまで約 400 例が主に症例報告として報告されています（Gen Thorac Cardiovasc Surg 2021; 69: 638-45）。肺動脈肉腫摘出術に対する麻酔を含めた術中管理法や術後管理法に関しては確立されたものはありません。当院ではこの２年間で２回の肺動脈肉腫摘出術の麻酔を経験しました。本研究の目的は、肺動脈肉腫摘出術の管理経験をもとに肺動脈肉腫摘出術の麻酔を含めた術中管理法と術後管理法を検証することです。これにより、今後の肺動脈肉腫摘出術の術中管理や術後管理が向上する可能性があります。 本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、ASA 分類、病名，術式、心機能所見、画像所見、血液データ)、術中情報（手術時間、人工心肺時間、大動脈クランプ時間、麻酔時間、麻酔法、呼吸器設定、投与薬剤、血圧などの Vital Sign、心機能所見、水分バランス)、術後情報（Vital Sign、水分バランス、処置の時間と内容、呼吸器設定、投与薬剤、心機能所見、画像所見、集中治療室滞在日数、入院日数、転機　などです。 試料・情報の管理責任者： 広島大学医系科学研究科　麻酔蘇生学　教授　堤　　保夫
利用または提供を開始する予定日	2021 年８月 23 日（実施許可日以降）以降随時
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料･情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科麻酔蘇生学　教授　堤　保夫
その他	ありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出

	による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院　麻酔科 担当者：講師　加藤　貴大 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5267